

危険です！「セルロイド」の卓球ボール

— 消防法 危険物第5類 —

- ※ 自然発火の恐れ（材質劣化がすすむと分解熱が生じて発火します）
- ※ 容易に消火できない（一度着火すると急速に燃え広がります）
- ※ 燃焼時に発生するガスは有害（密閉空間では爆発性の混合ガスを生じます）

卓球ボールは、かつて「セルロイド」という材質で製造されていました。
平成26年から、非セルロイドの材質で製造することがルールで義務づけられました。
セルロイドは、熱や湿気に敏感で、時に危険な事態を引き起こすことがあるからです。
まだ、セルロイド製ボールを保有している場合は、以下の保管ルールを守ってください。

～セルボール、劣化の進行現象～

① 白色
または、オレンジ色



新品

② 変色
マーク消滅！



初期

③ ニオイ
ベタベタ！



中期

④ ひび割れ
変形



後期

⑤ 発火！



末期

- ☆ どの過程でも危険です！
- ☆ 右に⇒進行するほど危険が増します。

保管方法を今すぐチェック



- 保管場所の室温が30度を超えることがある！
- 営業車や自家用車の車内、トランクなどに積みっぱなし！
- 風通しが悪く、あまり換気をしない！
- 直射日光が当たりやすい場所に、ボールの箱が置いてある！
- 使っていないボール、どこかにあるかも！

1つでも当てはまれば 危険！

ボール自体の現状と管理実態を把握して、より安心安全に取り組みましょう。



一度に大量処分しないでください！！

- ※自治体により処分方法が異なります。各自治体にお問い合わせください。
- ※お取り扱いについてご不明な点は、該当する各メーカーにお問い合わせください。